



とちの木

No. 15

男鹿市立

弘戸小学校

令和7年3月1日

文責：小玉 和彦

【学校教育目標】心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしこく たくましく ～

最後のPTA授業参観ありがとうございました

2月18日（火）に、みんなの登校日兼PTA授業参観を行いました。荒天にもかかわらず足を運んでくださりありがとうございました。各学級の授業の様子を紹介します。



1年算数「どんなしきになるかな」
全員のノートを電子黒板に一覧提示し、見たいノートを選んで拡大。全員で考え方を共有している場面。



2年道徳「ありがとうの絵」
資料の主人公がどうしてもやもやした気持ちになったのかについて、自分の考えを発表しようとしている場面。



3年道徳「漢字に思いをこめて」
身近な人に対して、自分の思いをこめた漢字1文字を考え、真剣に手紙を書いている場面。



4年外国語活動「ありがとう！弘戸小スピーチ」
お店屋さんとお客さんに分かれて、英語で買い物体験をしている場面。コミュニケーションはvery goodでした。



5年道徳「水が渡る橋一通潤橋」
資料の合言葉にこめられた思いについて、ネームプレートを用いて全員の考えを板書しながら共有している場面。



6年道徳「お母さんへの手紙」
「お母さんへの手紙」を読んで感じた児童の考えを、大きく2種類に分類して板書し、思考を深めている場面。

第4回学校運営協議会より

2月18日(火)、PTA授業参観で提示した授業を、学校運営協議会の委員の皆様にも参観していただきました。授業における子どもの姿を確認したあと、今年度の学校運営について、学校評価をもとに熟議を行いましたので、主な意見を紹介します。

- ・外から見ていても今年は学校が一丸となって頑張ったことがよくわかる。
- ・授業では、手を挙げて椅子をしまってから発表していた。日頃の生活指導がしっかりしている。
- ・地元愛を重視し、ふるさと教育を実践していたこともよかった。保護者も地域の方もよく頑張った。
- ・学校が一体感をもって地域を巻き込んだ運営をしている。
- ・地域行事に保護者が来るのが少ない。核となる学校がなくなってどうなるのか不安である。
- ・少人数のよさを生かし一人一人に目を配っている。統合後も目配りしてもらえるとありがたい。
- ・市長と会う機会があったが、閉校記念学習発表会の歴史劇にとても感動していた。
- ・放課後子ども教室では、学校に本当によくしてもらった。
- ・学校報や廊下の写真から校内の様子が伝わってくる。今までの歴史の中で最高の状態で閉校を迎えることになった。先生方に感謝したい。
- ・昔の道徳は厳しく教えるイメージであったが、今日の道徳はイメージとはまったくちがひ、楽しく自然体でやれている。
- ・有終の美畑や紙粘土での校歌製作など、6年生が自主的に学校を盛り上げていることが素晴らしい。
- ・1～2年生の挨拶が素晴らしい。校長先生が毎朝街頭指導していることにも感謝したい。
- ・椅子の座り方について評価が低いが、確かに寄りかかって座っている児童が多いと感じた。
- ・「有終の美を飾る」という合言葉が、みんなで取り組む意欲につながった。
- ・今年度は保育園訪問がたくさんあった。小学生の姿勢や挨拶に憧れを覚え、自分たちもやろうという意欲につながった。
- ・4月から架け橋カリキュラムが始まるが、払戸地区の実践をベースにやっていけるとよい。

1～3年生が豆まき集会で心の鬼を退治

2月6日(木)、1～3年生が豆まき集会を行いました。各自退治したい心の鬼を発表したあと、教室に突然入ってきた3匹の鬼に対して豆をまいて退治しました。この集会は1年生が企画し、それぞれの役割を原稿を見ないで立派に果たしました。自分は「やればできる!」という自信をもったことと思います。



3月の主な予定

※諸事情により変更もあり得ることをご承知おきください。

日	曜	予 定
4	火	6年生を送る会
5	水	全校5校時限
7	金	地域児童会
12	水	卒業式予行

日	曜	予 定
13	木	4・5年卒業式準備
14	金	卒業式(午前のみ 給食なし)
19	水	全校5校時限
21	金	修了式

※春休みは、船越小と男鹿東中ともに4月6日(日)までで、4月7日(月)が始業式となります。